

**[問1]** 市の廃棄物処理施設のうち、今年度(平成27年度)から建替えのために休止しているのはどこでしょう？

- ①堤根処理センター ②橋処理センター ③王禅寺処理センター (答えは3ページ下)

## 廃棄物減量指導員の活動を紹介します！ 地域の環境美化に向けて～さつき第2自治会～

麻生区白山のさつき第2自治会の廃棄物減量指導員・広谷さんから、「8月に集会所に住民を集めて勉強会をやりたい」とのお話があったことを受け、多摩生活環境事業所がふれあい出張講座を実施しました。

当日事業所からは、分別収集を開始してから約2年たつプラスチック製容器包装の話を中心に、皆さんに分別方法についてもう一度確認していただくため説明させていただきました。



(さつき第2自治会の資源物・ごみ集積所の様子  
(撮影及び写真中のコメントは広谷指導員による。)



(プラスチック製容器包装の現物を手に説明)

事業所からの話が終わると、広谷指導員から集積所の改善方法について提案があり、住民の皆さんによる意見交換が行われました。内容は、プラスチック製容器包装の排出が増え、従来の専用コンテナだけでは収まらなくなったことへの対応として、「コンテナの一部を曜日によってプラスチック製容器包装と普通ごみの共用とする」ことにより、集積所の有効活用と美観向上を図ろうとするものでした。普段から分別方法の指導と集積所美化に力を入れているさつき第2自治会ですが、その陰には減量指導員と住民の皆さんのかうした地道な努力があります。

## 王禅寺処理センターが変わります ～「環境学習施設」と「緑地広場」の整備について～

現在、王禅寺処理センター敷地内では、環境について学ぶことが出来る「環境学習施設」(平成28年4月オープン予定)、市民の憩いの場として自由に利用ができる「緑地広場」(平成29年1月オープン予定)の整備を進めています。

また、平成28年3月には「環境学習施設」の完成式典、内覧会の実施を予定しています。



環境学習施設(資源化処理施設内)完成イメージ  
～環境について、見て、聞いて、さわって、体験しながら学習できます！～



緑地広場完成イメージ  
～いつでも、だれでも自由に出入りできる緑の空間～

**【問3】の答え ① … 買い物のとき、できるだけレジ袋をもらわないようにし、マイ(エコ)バッグを使うことは、ゴミそのものを出さない「リデュース」の取組の1つです。**